

うめのき幼稚園だより

げんきもりもり

えがおにここにこ

ひとみきらきら

9月

令和5年9月4日
北区立うめのき幼稚園



思い巡らす豊かな時間

園長 篠澤 恵理

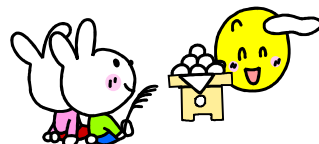
正門前の花壇には、キバナコスモスや千日紅などの花々が咲いています。代々受け継がれている小さな種を蒔いたものの他に、こぼれ種から自然に芽を出したニチニチソウもあります。小さなニチニチソウの芽を見つけては、この花壇に植え付け、水撒きをしてくださった用務さんの愛情にも支えられ、満開となって子どもたちを迎えることができました。

さて、今月19日には、PTA共催行事である「親子ネイチャー」を開催します。講師には、プロナチュラリストの佐々木 洋先生にご来園いただき、園庭の自然を観察して、自然の不思議さなどについてのミニ講演会を開催します。今年度は、7月中に先生への質問を集めてみたところ、虫の生態など、たくさんの「あれ?」「なに?」「不思議!」といった自然に関する質問が寄せられました。親も子も、こんなにも自然についての問いがたくさんあったということが分かりました。このことは、いかに日頃から、物をよく見ながら、気付いたり考えたりしているかを物語っているとも言えます。質問を書き留めながら、もう一度その質問の対象物を見た時の情景を思い浮かべ、改めて関心を向ける機会になった方もいたことでしょうか。頭の中で、想像を膨らませたり考えたりするような、思い巡らす過程こそ、探求心の芽生えにつながる豊かな時間だと思います。

気に留めなければ、過ぎていくような場面も、関心を向けていくと、新たなことが見えてくることがあります。子どもたちが、関心を向けたことを一緒に面白がりながら、「思い巡らす豊かな時間」を大切にしていけるように願っています。小さなニチニチソウの芽のように、何かを見付ける楽しさを味わう秋になりますように。



えがおにここにこコーナー



【夏野菜の収穫】

ミニトマト・ピーマン・インゲンなど、ある一日の収穫量です。いろいろな形に歓声をあげました。



【ブドウの収穫】

例年は、9月に収穫するブドウですが、連日の猛暑で、7月には完熟となりました。

